

第96回生命科学先端研究支援ユニット 学術セミナー

日時：平成30年12月20日(木) 午後5時から

場所：杉谷キャンパス 共同研究利用棟6階 会議室

講師：神田玲子 先生

(放射線医学総合研究所 放射線防護情報統合センター長)

演題：「放射線リスクコミュニケーション」

内容

医学教育モデル・コア・カリキュラムは平成28年度に改訂され、これにより平成30年度以降に入学する全国の医学部学生は、「医療放射線と生体影響」、「放射線リスクコミュニケーション」、「放射線災害医療」を必修として学ぶこととなります。また薬学部、歯学部、看護学部のカリキュラムにおいても、放射線リスク科学教育の充実化が図られています。4項目の中で、放射線リスクコミュニケーションについては、平常時の医療現場における必要性に加え、原子力災害医療の視点からの学びの重要性が求められており、各大学での具体化には工夫が必要となります。

そこで、本講演ではリスク認知に関する演習も交えながら、医療者が行なう放射線リスクコミュニケーションにおいて必要とされる放射線リスクの評価や管理に関する知識やコミュニケーションのスキルについて紹介します。

※本セミナーは大学院医学薬学教育部の単位認定の対象に、またユニットの放射線業務従事者に対する教育訓練（再教育）の対象となります。多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

◎問い合わせ先

庄司美樹（アイソトープ実験施設長）

電話：076-434-7190

メール：shojim@cts.u-toyama.ac.jp



富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター
生命科学先端研究支援ユニット